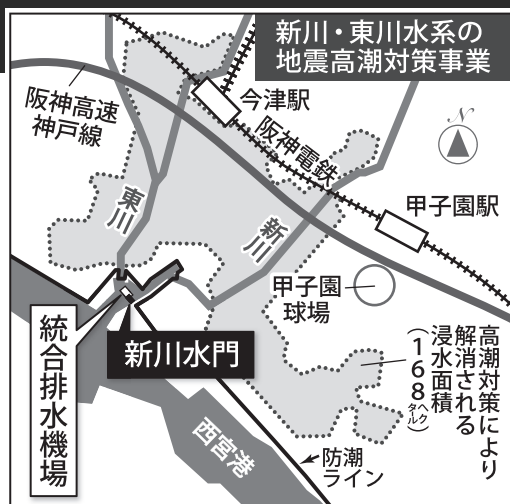


特集 建設分野の魅力 第36回



阪神甲子園球場から約1.5km南西の臨海部で、高さ約40mの巨大水門が空に伸びている。南海トラフ巨大地震の津波で浸水被害が想定され、過去にも高潮による被害を受けている阪神南地域に昨年完成した「新川水門」。現在は排水機場や防潮堤の整備に入っており、全事業が完了すれば津波による浸水面積の9割縮小につながる。整備にあたる発注側の兵庫県と受注側の建設業者に、まちを守る事業の内容や仕事の魅力について聞いた。(取材協力=兵庫県建設業育成魅力アップ協議会)

高さ40m 津波被害縮小へ



「新川水門」事業で高潮発生時の浸水被害は解消され、津波の浸水想定面積の9割が縮小される

自然の怖さ胸に品質管理

株式会社新井組 南 圭太さん



水門工事では底板を水中に築く必要があり、まず水を抜いて地面を掘削。次に地盤改良の工事を行い、底板を構築する。その作業が設計図や工程通りに進むように監視し、品質を確認する仕事に携わった。現在は入社5年目の27歳。子どもの頃から工作が好きで大学の土木工学科に進み、新入社員でこの現場に臨んだ。「建設用語から仕事

見られるのもうれしい」

新川水門・統合排水機場



西宮市南部を流れる新川と東川の河口部で2014年に着工、26年度末に完工予定。南海トラフ巨大地震で県は3m以上の津波を想定しており、津波が川をさかのぼって浸水する被害を軽減するために新たに整備した水門が21年に完成。排水能力が約2倍になる統合排水機場と海沿いの防潮堤ができれば、浸水面積が419haから37haに縮小する。

昨年完成した「新川水門」。排水機場や防潮堤の整備が完了すれば、高潮被害想定面積の9割縮小につながる=西宮市今津西浜町

「命や暮らしを守る」使命感

豊国工業株式会社 関西支店 下門竜也さん



新川水門は県内有数の大きさ。水門内側にヨットハーバがあり、帆を張った船が通れる高さを確保したからだ。管理が重要」と話し、水門管2枚の扉が上下スライド式で動く大規模な水門は珍しく、「設置完了のときの達成感はおどろきだった」と話す。公共事業から地域の農薬用水門までさまざまな水門を専門に扱うメーカーの支店長。「水門は頻りに使うもの

に引き合っ

地域住民の理解が不可欠

兵庫県 尼崎港管理事務所 河川整備課 永田 徹さん



計画設計から工事監理まで一貫して担い、住民や企業との調整窓口も務めるのが建設行政。永田さんは今春からこの事業に携わる。神戸市東灘区出身で高校3年のとき阪神・淡路大震災を経験。土木分野で防災に関わりたいと、民間会社を経て入庁した。周辺は団地が立ち並ぶ住宅地。住民の関心は高い。「画期的工事に対する理解を深

めてもらいたい」と見学会を開き、現場事務所まで進捗状況を伝える写真展示も行う。また現場は地下に「灘五郷」で用いられる「宮水」が流れ、近くには西宮市重要有形文化財の「今津灯台」がある。「地域資源を守りながら施工を進めることの重要さと難しさを日々感じて業務にあたりたい」と話す。

出来上がり存在感に感動

株式会社森崎組 木村直行さん



新川水門の建設事担当。この心がけた。「今津地域として柱の設置工事に携わった。出来上がった水門の破格の存在感に感動した」と手を

入社11年目。数年前から週休2日制が定着し、3人の子どもの通学時間が短縮された。「父が自分にしてあげたように、子どもたちを現場に連れて行くこともあります」と父親の表情を見せた。

職員の特殊業務サポート

公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター 阪神事務所 八釜和紀さん



県・市町の社会基盤整備を支援する公益財団法人の職員。23年の経験で最長。躯体工事の資格を持つ。大規模・特殊工事では土木職公務員の業務が多岐にわたるため、最新の技術情報と豊富な経験をいかして、職員の業務をサポートしている。維持管理費の抑制にもつながる。よりよいものづくりのため、陰ながら力になる」と表情を引き締める。